

2025 年 5 月 20 日
古河機械金属株式会社

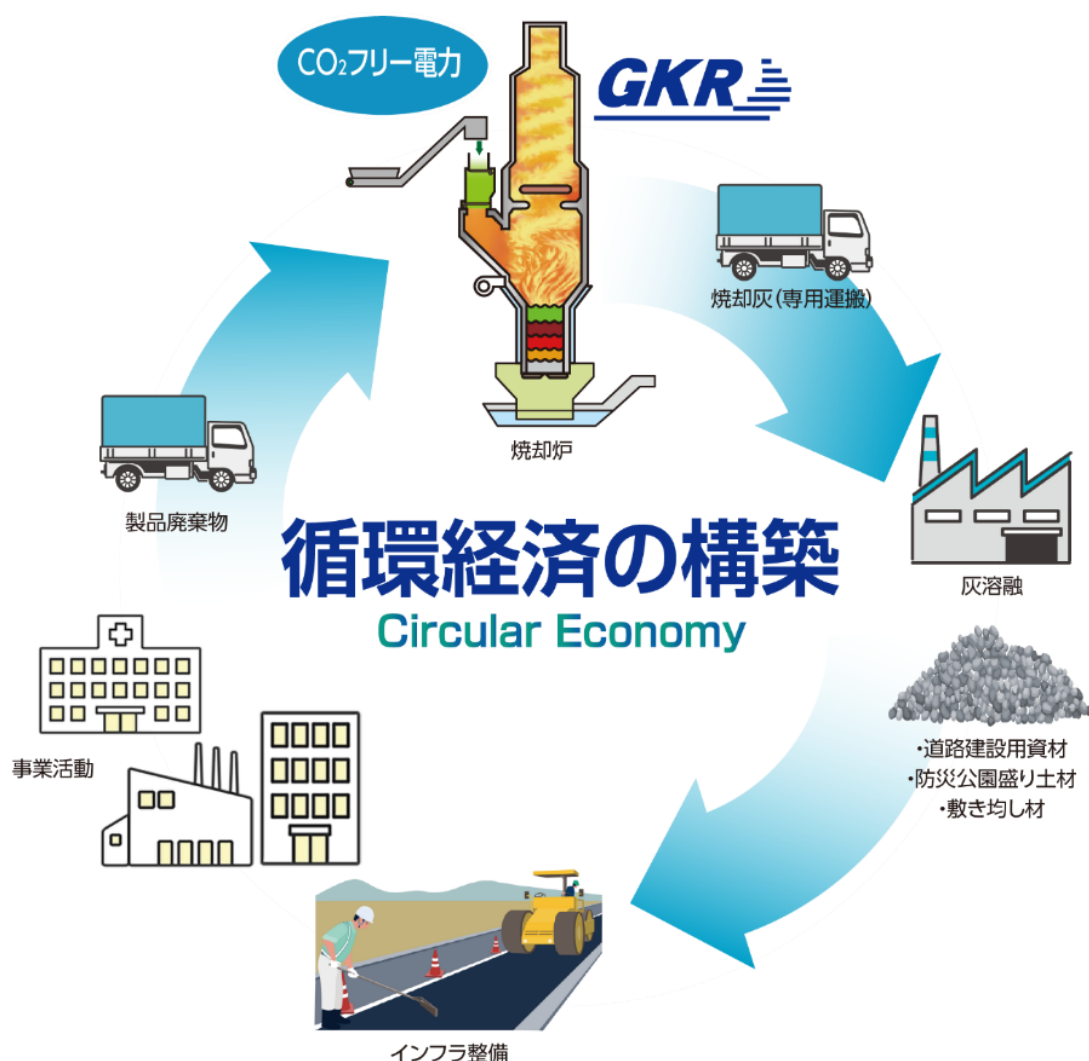
群馬環境リサイクルセンターの全電力を再生可能エネルギーに ～循環経済の構築を実現～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）の関係会社である群馬環境リサイクルセンター株式会社（本社：群馬県高崎市、社長：山崎 直樹、以下：GKR）は、医療廃棄物の中間焼却処理を行っていますが、2025 年 4 月より購入する全電力を再生可能エネルギーに切り替えました。これにより、2025 年度以降の GKR の購入電力由来の CO₂ 排出量（スコープ 2）はゼロ※¹となる予定で、循環経済の構築を実現します。

当社グループは、カーボンニュートラルの実現に向けて、2030 年度までにスコープ 1（エネルギー起源）およびスコープ 2 の合計で 2023 年度比 25%削減、2050 年度までにカーボンニュートラルを目指すという目標を掲げています。

今後も、当社グループの拠点における購入電力の再生可能エネルギーへの切り替えを進めるとともに、太陽光発電の導入、省エネルギー生産設備への更新等を実行し、CO₂ 排出量の削減を進めていきます。

※1 2024 年度の実績に基づく予想 CO₂ 削減量は年間約 1,300t です。



GKR での循環経済の構築イメージ

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875 年（明治 8 年）8 月

設立：1918 年（大正 7 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,908 人 〈単独〉205 人 [2025 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：448 名[2025 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>

【群馬環境リサイクルセンター株式会社】

本社所在地：群馬県高崎市倉賀野町 3250-12

代表取締役社長：山崎 直樹

事業内容：医療廃棄物の中間焼却処理を行っています。

設立：2001 年 7 月

資本金：4 億円

従業員数：22 名[2025 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<http://www.gkr.ne.jp/index.html>